



宮本三郎の日常風景

暮らしを描く

2008年8月2日(土)→11月30日(日)
世田谷美術館分館 宮本三郎記念美術館

開館時間=10:00-18:00(入館は17:30まで) 休館日=毎週月曜日(ただし休日と重なった場合は翌日)
観覧料=一般200円(160円)、大高生150円(120円)、中小生100円(80円)、65歳以上及び障害者の方100円(80円)
※()内は20名以上の団体料金。小・中学生は土・日・祝日及び夏休みの間無料。
※障害者で小・中・高・大学生、および障害者の介護者(当該障害者一人につき、一人に限る)は無料。
《編み物》1945-48年頃

宮本三郎の日常風景

暮らしを描く

ピアノを弾く妻、編み物をする娘、食卓に並んだ果物など、画家・宮本三郎を囲んだ何気ない日常風景。それらを描いた作品には、どこか優しく穏やかな空気が漂います。アトリエでモデルと向き合い、張り詰めた空気の中で制作された作品とは趣を異にし、これらの作品には素直に暮らしをみつめた宮本三郎の温かなまなざしが感じられます。

1935年、宮本三郎は30歳で現在当館のある世田谷・奥沢の地に、アトリエ付きの住居を構えました。ここは、彼の仕事場であり、寝食の場であり、また家族とくつろぐ憩いの場でもありました。ここから戦後の洋画壇に確たる影響力を及ぼした傑作が数多く生み出されましたが、同時にその横にはいつも家族がつむぐ日常風景が寄り添っていました。制作と暮らしを営んだこの場所は、画家・宮本三郎と家族が育んだかけがえのない時間が深く刻まれた生活の舞台でもあったのです。日々苦悶し制作に励む画家にとって、平穏な日常こそが創造の支えとなっていたのではないのでしょうか。

本展では、画家と家族、画家と生活というテーマから、1940年代から60年代にかけて制作された絵画作品を中心に、画家と暮らしの関わりを探ります。



《家族席》1934年



家族と自邸の前で 1935年

[展覧会関連企画]

『ギャラリートーク』

毎月第2土曜日に、当館学芸員が展示解説を行います。

日時＝8月9日(土)、9月13日(土)、10月11日(土)、11月8日(土) 14:00より30分程度
参加費＝無料(観覧料のみ) 事前申込不要 当日会場へお越しください。

『親と子の鑑賞教室』

世田谷美術館の鑑賞リーダーと一緒に、親子で美術鑑賞を楽しもう！

日時＝8月6日(水)、9日(土)、10日(日)、13日(水) 10:30-11:30 参加費＝無料(観覧料のみ) 対象＝親子/申込先着10組 申込方法＝各日前日までに電話にて予約。

[夏のイベント]

『オープンワークショップ フェルトのモビールをつくろう』

フェルトでフワフワ不思議な形がゆれるモビールを作ろう。

開催期間＝8月2日(土)から17日(日)の開催日 10:00-18:00 (入館は17:30まで)
参加費＝100円 対象＝どなたでも ※申込は不要です。

地域をしる 地域であそぶ『大蛇を編む 願いを藁にこめて』

美術館の近隣にある奥沢神社。藁で作った大蛇を担いで町中を練り歩く「大蛇お練」は、古くから地域に伝わる伝統行事です。このお祭りからヒントをもらって、藁でオリジナルの大蛇をつくります。

日時＝9月7日(日) 10:30-16:30 講師＝関島寿子(かご製作者) 対象＝小学生の親子15組/申込先着順 参加費＝1000円

●申込方法＝イベント名・住所・氏名・年齢・電話番号を明記の上、往復ハガキまたはE-mail (miyamoto.annex@rapid.ocn.ne.jp) にて宮本三郎記念美術館「講座室活動」係まで。
※重複、連名申込不可。



《ピアノ》1945-48年頃



《風景/水上風景 ヨット》1967-68年頃



《静物/果物》1945-48年頃



《うつむく少女》1945-48年頃

[本館情報]

世田谷美術館 〒157-0075 東京都世田谷区砧公園1-2 TEL: 03(3415)6011(代)

◎企画展

『建築がみる夢―石山修武と12の物語』 6月28日(土)―8月17日(日)

『ダニ・カラヴァン展』 9月2日(火)―10月21日(火)

『山口薫展 都市と田園のはざままで』 11月3日(月祝)―12月23日(火祝)

◎収蔵品展

『チルドレンズ・ミュージアム 物語が聞こえる

―ぼくたちのお気に入り』 6月27日(金)―9月7日(日)

『アウトサイダー・アートの作家たち』 9月19日(金)―11月30日(日)

◎特別同時展示

『一大地の歌を描く人々〜ベルギー・クレアムの画家たち〜』

9月19日(金)―11月30日(日)

[分館情報] 2008年8月2日(土)―11月30日(日)

◎向井潤吉アトリエ館

『書籍の仕事 向井潤吉の場合』

〒154-0016 世田谷区弦巻2-5-1 TEL: 03(5450)9581

www.mukaijunkichi-annex.jp

◎清川泰次記念ギャラリー

『WORDS OF A PAINTER―清川泰次 その思索と絵画』

〒157-0066 世田谷区成城2-22-17 TEL: 03(3416)1202

www.kiyokawataiji-annex.jp



[交通のご案内]

東急大井町線・東横線「自由が丘」駅(徒歩7分) ◎東急大井町線「九品仏」駅(徒歩8分)
◎東急目黒線「奥沢」駅(徒歩8分)

[お問い合わせ]

〒158-0083 世田谷区奥沢5-38-13

TEL: 03(5483)3836

www.miyamotosaburo-annex.jp

世田谷美術館分館

宮本三郎記念美術館